

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	当院における鏡視下結腸切除術の治療成績に関する後ろ向き観察研究
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	西子 瑞規
研究期間	2025年5月～2028年4月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025年5月21日）
対象者	2018年4月から2025年12月の間に当院で結腸癌に対して鏡視鏡下手術を施行した患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	近年、結腸癌に対する鏡視下手術は標準的治療として普及し、ロボット支援手術の導入により体腔内操作を含む結腸切除術が広く行われている。一方で、ロボット支援手術については、短期および中・長期成績に加え、周術期コストやその運用面を含めた実臨床データに基づく評価は十分ではない。本研究では、当院における結腸癌に対する鏡視下結腸切除術を対象に、臨床成績および医療資源使用量を後ろ向きに評価し、最大5年成績までの長期予後とともに、ロボット手術の有用性と運用上の課題を明らかにすることを目的とする。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、開腹歴など）・臨床データ（血液検査結果、病理検査結果など）・合併症の有無・再発の有無 など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器外科 西子 瑞規 代表 054-247-6111